



岡山市連合町内会会報

題字：兼松久和

発行人：兼松久和 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872 編集委員長：分島 良俱

第18号の発刊に寄せて

岡山市連合町内会 会長 兼松 久和



秋色の候、町内会関係各位におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、地域における包括的住民自治組織のリーダーとして、安全・安心な地域社会の発展に向けて日夜ご尽力いただいていることに対し、深甚なる敬意を表するとともに感謝申し上げます。

また岡山市連合町内会の運営並びに事業活動の推進につきましても格段のご支援とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

本年度の連合町内会の役員改選によりまして、8期連続15年目の会長を務めさせていただきますこととなりました。皆様のご期待に沿えますよう、不惜身命の決意を持って、任

期を全うしたいと考えております。また併せて、引き続き

岡山県自治会連合会会長（7期連続13年目）、全国自治会連合会会長（6期連続11年目）を拜命することとなりました。郷土を代表して、住民自治組織の発展のため、身を賭して尽くしてまいる所存でございます。皆様方のあたたかいお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、去る3月11日に発生した東日本大震災は、我が国がこれまで経験したことのない未曾有の被害をもたらし、多くの尊い人命と財産が失われました。このたびの震災により、犠牲になられた皆様に対しまして心より哀悼の誠を捧げたいと存じます。

震災に見舞われた方々、最愛のご家族を失った方々の心の痛みは計り知れませんが、今なお多数の行方不明者がおられ、多くの方が避難生活を余儀なくされておりますことは

心痛に耐えられません。特に、福島第一原発の被災による放射能汚染の拡大は、豊かな日本の原風景が広がる福島の地を

揺るがし、住民生活の基盤を破壊し尚復興の妨げとなっていることは、許し難い人災であり、誰しも怒りともどかさを感じておられることと思います。

こうした中、震災発生直後にお願ひしました義援金の募集につきましては、各学区・地区連合町内会、単位町内会、町内会関係者の皆様のご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。皆様からお寄せいただいた義援金は、5月19日～21日に甚大な被災を受けた岩手、宮城、福島、茨城の4県を訪問し、

盛岡市町内会連合会、仙台市連合町内会会長会、福島県自治会連合会、茨城県自治会連合会に寄託させていただきました。被災4県の方々からは、皆様のご厚情に対し深い感謝

のお言葉をいただいております。この場をお借りして、報告をさせていただきます。

災害は、いつどこで発生するのかわからないことは困難ですが、比較的災害の少ない岡山ですが、大きな災害に見舞われたときには、日頃より安全安心ネットワークの活動の中心である我々町内会、自治会が担う役割は大きくなります。行政からの支援が行き届かない中で、いかにして地域住民の安全を守るべきか再度確認し、災害に対する備えを徹底することが急務であります。東日本大震災の甚大な被害を教訓とし、今後災害に強いまちづくり、人づくりを進めていかなければなりません。

■お詫び

〈幕末から維新

会津と京そして岡山〉

岡山区長、手代木勝任の

秘められた波乱の生涯（仮題）

第18号へ掲載予定でありましたが現在、勝任ゆかりの地福島県会津若松市との間で姉妹交流提携の準備が進められておりますので第19号へ掲載いたします。

執筆予定者 兼松久和

本年度の全国自治会連合会全国大会は、福島県郡山市で10月13日に開催いたします。

震災に負けず、復興に向かう元気を県民の象徴としての大いにすべく、全国の同士が集まり、復興に向けた歩みを共に進めて行きたいと考えております。

さて、岡山市連合町内会の本年度の事業計画につきましては、本紙に全文を掲載しておりますのでご一読いただければと存じますが、近年特に当会では、複雑多岐にわたる事業活動を積極的に展開しているところですので。

韓国・富川市自治委員会や民団との交流、本年度視察で来岡された中国国家行政院公務員との懇談会等、国際交流も盛んであります。岡山市全体を考え、政令市岡山のポテンシャルを発揮し、持続可能な社会を創造していくためには、会員相互の資質の向上を図ることが急務だと考えております。国際交流を通じて、国際感覚を養うことは、こうした資質向上の一助となるものではありますが、今後も弛まぬ努力により、我々自身が自覚を持って、事業に取り組

んでいくことが肝要だと思量いたします。

また、本年度は定年制を導入して2回目の役員改選となりまして、定年制導入による影響は大きく、スムーズな世代交替を図らなければ、向後、事業活動の推進の支障となかなかねません。若く有能な人材に経験を積んでいただき、将来の岡山市連合町内会を背負っていただきたいと考えております。

平成24年度には、岡山市連合町内会は創立50周年を迎えます。昭和38年に23学区で発足し、半世紀という歳月が流れ、90学区・地区に発展いたしました。更に平成24年には、瀬戸地域、建部地域をお迎えする予定となっております。現在、創立50周年記念事業実行委員会の立ち上げを準備しており、町内会活動に携わる皆様とともに、記念すべき50周年の喜びをわかちあい、歴史に残る盛大な記念大会を開催したいと考えております。皆様のご協力、ご支援をいただければと存じます。

おわりに自治会・町内会関係者各位のご健勝とご多幸を祈念いたします。

全国自治会連など本県連に350万円
全国大会へエール
全国自治会連合会と岡山市連合町内会は二十日、県自治会連合会に合わせて三百五十万円を贈り、十月に全国自治会の大会を郡山市のホテルハマンで開く予定の本県連合会にエールを送った。

全国自治会連合会と岡山市連合町内会の両会長を務める兼松久和さんが郡山市役所で鈴木光二県自治会連合会長（郡山市自治会連合会長）に目録を手渡し「全国の自治会員の気持ち。郡山での大会を歴史に残る大会にするためにも、早く元氣を取り戻してほしい」と激励した。鈴木会長は「復興のためにも力を合わせて成功させたい」と謝辞を述べた。柳沼耕一郎市民部長らが同席した。



鈴木県連合会長に義援金を手渡す兼松全国連合会長（左）

平成23年5月22日「福島民報」掲載の記事

岡山トヨタはハイブリッドカー取扱い実績14年の安心。

PRIOUS

PRIUS L 車両本体価格 205.0万円

岡山トヨタ 本社/〒700-0913 岡山市北区大供3丁目2-12
お客様相談窓口 0120-332611
09時00分受付 10時-20時 休館日 11月・12月・17・20日

医療法人 川口内科 **川口メディカルクリニック**
内科、肝臓内科、消化器内科、内視鏡内科
Tel. 086-222-0820

医療法人 川口内科 **ひかり**
通所リハビリセンター
Tel. 086-222-0830

〒700-0913 岡山市北区大供2丁目2-16

川口メディカル

源泉100% 天然ラドン温泉
名物備前焼風呂

苦田温泉 いやしんの宿

泉 水

SENSUI

岡山市北区栢谷1426-2
TEL (086) 294-2311

水処理プラント 施設の維持管理業務
ゴミ焼却プラント

西日本設備管理株式会社

〒700-0944 岡山市南区泉田323番地の1
TEL (086) 241-5525 (代) FAX (086) 246-0259

株式会社 荏原製作所代理店

西キショウ株式会社

〒700-0944 岡山市南区泉田323番地の1
TEL (086) 241-8533 (代) FAX (086) 241-7913

平成23年度定期総会概要

岡山市連合町内会は、平成23年6月3日午前10時からメルパルク岡山において、市内学区・地区連合町内会長等79名の出席のもと、平成23年度定期総会を開催した。

はじめに、兼松久和会長があいさつを述べた後、岡山市連合町内会表彰規程に基づき、永年町内会活動に功績のあつた方々に対し、兼松会長から表彰状、感謝状及び記念

品の贈呈が行われた。

続いて、佐古親一岡山市副市長、則武宣弘岡山市議会議長から祝辞をいただいた後、議案の審議に入った。

- ①平成22年度事業報告
 - ②平成22年度収支決算報告及び監査報告
 - ③規約の改正
 - ④役員承認
 - ⑤平成23年度事業計画（案）
 - ⑥平成23年度収支予算（案）
- 慎重に審議を行った結果、いずれの議案も原案どおり承認された。

●平成23年度事業計画

岡山市連合町内会は、平成23年度事業計画をつぎのとおり定める。

岡山市学区・地区連合町内会は、包括的な住民自治組織であり地方分権型社会を形成する究極の基盤である。地縁団体としての絆を一層強化し地域社会の安全、安心を確保し平穏で安らぎのある地域社

会の構築に向けて、只管、活動を展開し行政との協働による魅力溢れる「まちづくり」を推進し、政令指定都市岡山の発展に寄与しているところである。

このところ町内会、自治会等の存在の意義が正當に評価され、当会の役割も向後、ますます大きく重くなってくることは必定である。今年度は、

定年制導入後2回目の役員改選であり円滑な世代交代を推進し、市民の負託に応えなければならぬ。なお来年度には、建部町・瀬戸町の5学区連合町内会をお迎えする予定である。併せて、平成24年度は岡山市連合町内会創立50周年に当たり、当会の輝かしい歴史と伝統に培われた半世紀の「歩み」を検証し、大々的に記念事業を展開する予定である。今年度中に、実行委員会を立ち上げ万全を期して本番に臨みたい。

また、先の東日本大震災（平成23年3月11日）では未曾有の被害を蒙ったことを教訓として、地域の実状に即した想定外も想定した「災害被害を軽減する市民運動」を推進するとともに、高齢者等が安心して暮らせるコミュニティづくりや安全安心ネットワークの連携を強化し、犯罪のない岡山市の実現に寄与することが肝要である。

なお、被災地の自治会との情報交換を進め、時宜を得た支援を検討すると共に当会の防災活動の糧とする。

一方では、岡山市民憲章に則り温故知新の観点から、引き続き岡山の開祖宇喜多氏、中興の池田氏、幕末から維新に活躍した会津藩士手代木勝任岡山区長等の縁による姉妹交流提携の推進と近世郷土史の調査、研究により新しい「まちづくり」の糧とする。

われわれは、崇高なボランティア精神を発揮し、地域を束ねるリーダーとしての自覚のもと岡山市民すべての究極の目標である「平穏で安らぎのある地域社会」「思いやりとゆずりあいの心を育む地域社会」の構築と、地縁団体の

救急病院 社会医療法人 労災指定

(財)日本医療機能評価機構認定病院

光生病院

理事長・院長 佐能量雄

TEL(086) 222-6806 (代)

佐能量雄

医学博士 岡山県病院協会専務理事・全国公私病院連盟常務理事

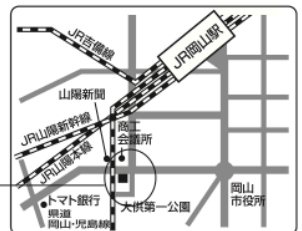
内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・神経内科・心療内科・泌尿器科・皮膚科・ペインクリニック内科・精神科・外科・整形外科・脳神経外科・心血管外科・形成外科・放射線科・リハビリテーション科

診療時間 平日 午前9時～12時 午後1時～7時
土曜日 午前9時～12時

休診日 土曜日午後・日曜・祝日
(但し急患はこの限りではありません)

<http://www.kousei-np.or.jp>

岡山市北区厚生町3丁目8-35
(岡山商工会議所向側)



バスの場合
岡山駅より倉敷方面行き 厚生町下車徒歩3分
岡山駅よりタクシーの場合
岡山商工会議所向側 駅より10分

連合体としての役割を果たすべく、全市民的な視野での情報交換や広報活動を展開するとともに、必要に応じて関係機関と折衝する。具体的には、次の事業を推進する。

①魅力溢れる「まちづくり」や大型イベントへの参画

岡山県、岡山市審議会（委員会、協議会含む）へ委員を派遣し、住民生活に直結する諸問題について包括的住民自治組織の代表として建設的な提言を行なうとともに、岡山市区づくり推進事業審査委員会として、また個別事業にも積極的に取り組み区制による都市内分権型社会の推進に向けて中心的な役割を担う。おこやま桃太郎まつりの運営にも参画する。

②会員の資質向上についての取り組み

地域を統括・調整するリーダーとしての見聞を広めるため、時宜を得たテーマにより先進都市の行政や住民自治組織の活動状況等の視察を行うとともに、昨年度に引き続き善隣友好国韓国、富川市上洞自治委員会等との交流を深める等、より一層の研鑽に努める。

③市長、市幹部及び教育長との懇談

行政との「協働のまちづくり」を推進するため、意見交換を行い町内会と行政との相互理解と協力関係のより一層の充実を図る。

④県知事、総務大臣との懇談

地方分権型社会における住民自治連合組織の役割について、其々の立場から意見交換を行い県政、国政（議会を含む）に対しても提言するとともに岡山県自治連合会、全国自治会連合会への支援要請も行う。

⑤産官学及び各種団体との交流・連携

幅広い視野から地域づくりのリーダーとしての活動を行うため、行政、産業界、教育界及びボランティア組織等の各種団体との連携・交流を推進する。

⑥姉妹交流提携の促進と郷土史の顕彰

岡山市民憲章に則り、温故知新の観点から、引き続き岡山の開祖宇喜多氏、中興の池田氏、幕末から維新に活躍した手代木勝任岡山区長の縁による姉妹交流提携の推進と相

互訪問等、また近世郷土史の調査、研究により新しい「まちづくり」の糧とする。

⑦岡山県自治会連合会・全国自治会連合会の活動

当会が中心となり、岡山県自治会連合会への未加入市町村へ加入促進活動を行う。併せて全国自治会連合会、中国自治会連絡協議会等関係会

議及び全国自治会連合会の諸活動にも積極的に参加し、他の組織との交流、連携を推進する。

⑧広報活動の充実と市民情報化の推進

広報紙「岡山市連合町内会会報」は、すべての岡山市民が講読可能となった。向後、編集方法に検討を加え内容の充実を図る。また開かれた当会の基本理念に則り、ICT推進専門委員会を核として、市民情報化及び電子町内会の拡大推進を図る。

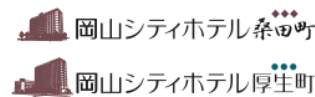
⑨男女共同参画社会の推進

既設の男女共同参画専門部会の編成に検討を加え、効率的な活動を展開する。

⑩安全・安心ネットワーク活動の推進

地域の実状に即した、災害

岡山シティホテル



緑豊かな町づくり

有限会社 中国緑化

岡山市北区栢谷919-1

TEL 086-294-3395
FAX 050-3737-3023

「本物」にこだわる豊かな味わいと香り、キミセ醤油。



五穀蔵 GOCOCUGURA キミセ醤油

本社/岡山市南区栢尾217 営業所/真庭・福山・山口・東広島・坂出
TEL.(086)282-0200 FAX.(086)281-4158
http://www.kimise.co.jp/

第12回 岡山市民と医師会の集い
健康市民おこやま21「こころの底から健康に〜」

11月3日(木・祝) 岡山衛生会館 岡山市医師会
午前11時〜午後4時 岡山市中区古京町

5福 中ホール 健康検査・医療介護相談
会議室 認知症を学ぶふれあい健康体験
1福 1Fホール 健康相談
2Fホール 災害時の応急対応
三木記念ホール 健康講座13時

特別講演会参加のお申し込み 入場無料
参加のお申し込み、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢、職業を明記のうえ下記へ、10月21日(金)締切 ※抽選で「随講券」をお送りいたします。

特別講演会 午後1時10分(即講券が必要です)
【健康は笑いから】
お申し込み先:
700-0904 岡山市北区栢尾2-1-1
山崎新創事業社内
「岡山市民と医師会の集い講演会係」
E-mail:sj-info@po9.oni.net.jp
TEL.086-803-8238 FAX.086-803-8214

三笑亭 夢之助 氏
落語家
夕ター・マドリッ演義 エスぺランサ 午後2時50分



岡山市連合町内会会長表彰受賞の皆さん

⑬ 定年制の定着について

本年度は、定年制導入後、2回目の役員改選となる。向後定年制が定着し円滑に活動できる体制を構築するとともに後継者の育成に取り組みなければならぬ。

⑭ 議会改革について

① 衆議院・参議院の定数の削減と報酬の引き下げ

② 岡山県議会議員・岡山市議会議員の定数の削減と報酬の引き下げ及び定数、報酬等については第三者機関で決定するよう地方自治法の改正

向後、経済団体や各種団体

と連携して、強力で活動を展開し世論を盛り上げる。民意を反映するのは、町内会・自治会である。

⑮ 顕彰の実施
会長表彰・感謝状贈呈ほか、藍綬褒章、総務大臣及び国務大臣表彰、全国自治会連合会会長表彰、県知事及び岡山市有功表彰、市長表彰や民間の顕彰制度にも幅広く推薦を行い功績を讃える。平成22年創設した「れんげ賞」も好評であったので継続。

⑯ 共済制度の導入
平成23年度においても引き続き検討する。

⑰ 岡山市連合町内会創立50周年
創立50周年に向け、実行委員会を立ち上げ、平成24年度の開催に備える。

⑱ その他
平成22年度事業の積み残し分については、本年度において可及的速やかに執行する。年度途中において、事業活動に繰り入れるべき案件が生じた時は、協議の上執行する。緊急を要する場合は、持ち回り会議において対処し、次回理事会等へ報告する。

★ ★ ★ 新役員紹介 ★ ★ ★
会 長 兼松 久和
副 会 長 池上 正和
副 会 長 分島 良俱
副 会 長 岡 恒夫
常 任 理 事 目黒 宏平
常 任 理 事 則安 基直
常 任 理 事 徳田 忠顕
常 任 理 事 近藤 俊彦
常 任 理 事 遠藤 太郎
常 任 理 事 西谷 萬二
常 任 理 事 赤木 實男
理 事 廣田 省吾
理 事 岸本 戴男
理 事 岡村 耕輔
理 事 黒住 卓弘
理 事 上林 道典
理 事 黒住 小彌太
理 事 定廣 好和
理 事 日笠 秋良
理 事 中原 秋壽
相 談 役 深井 忠夫
相 談 役 藤原 浩
相 談 役 赤木 實男
相 談 役 片山 晋
監 事 瀧本 孝
監 事 荒木 弘之
計 画 樋口 正信
計 画 吉森 旭
理 事 石山 勝美
理 事 池田 太郎
理 事 河内 操
理 事 深井 忠夫
理 事 小堀 政美
理 事 太田 皓義
理 事 根川 恒浩
理 事 藤原 智美
理 事 村田 智昭
理 事 黒田 盛幸
理 事 渡邊 學
理 事 渡邊 盛幸

山泉建設株式会社
〒702-8013 岡山県岡山市南区飽浦 410 番地
TEL (086) 267-2847 (代)
FAX (086) 267-3836
URL <http://yamaizumi-k.co.jp/>

地域とともに未来を拓く
藤田団地事業協同組合
一般社団法人藤田団地管理会
藤田団地汚水処理施設管理組合
藤田企業団地自治会
〒701-0221 岡山市南区藤田566番地の162

税理士 岸本俊男
〒700-0814 岡山市北区天神町2番17号
TEL 086-222-7315
FAX 086-227-0048

笑顔とふれあいで満ちた介護
社会福祉法人 鷺山会
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
岡山シルバーセンター
〒701-1345 岡山県岡山市北区新庄上545-1
TEL 086-287-5111 FAX 086-287-5005
URL: <http://www.silver21.or.jp/>

SPORTS ENTERTAINMENT **ROUND1 STADIUM**
BOWLING AMUSEMENT DARTS KARAOKE SPO-GHA
国道2号沿い緑尾西交差点を東へ約900m 無料駐車場台数520台
岡山県岡山市南区緑尾3413-1
岡山妹尾店 TEL 086-282-8851
<http://www.round1.co.jp/>

日中親善の今

岡山市連合町内会 理事 相談役 藤原 浩



通訳を介しての熱心な研修

際交流を積極的に推進していること、町内会活動が活発であること、また、農業も盛んであることなどの理由から視察先と決まったのである。

中国国家行政学院は、中国の各国家行政機関の幹部候補生の養成機関であり、同学院で研修を受けた公務員は、各所属機関において重要な地位を占めていくことが見込まれているとのこと。このように有能な公務員をお迎えし、日本への理解の一端を担えることを大変光栄に思うと同時に責任の重さも感じたところである。

日中親善のため、知事や市長らのトップセールスで訪中されているこのごろではあるが、7月4日、中国国家行政学院公務員訪日研修団の一行50名を岡山市連合町内会にお迎えした。一行は来日中、人事院で公務員制度の研修を行ったほか、「日本の地域コミュニティ発展の現状」をテーマに視察。企業・大学訪問など日本に対する包括的な理解を促進するための様々なプログラムを実施された。その一環としてこの度は、岡山市が洛陽市をはじめ諸外国との国

意見交換においては、研修団から、町内会への加入要件の有無や運営費、行政からの補助について、また、議会と町内会の関係や魅力ある町づくりへの町内会の参画についてなど積極的な質問が続いた。当会からは、中国における防災対策や男女共同参画の

現状などについてお尋ねした。その応答の中で研修員の女性が、「毛沢東は、女性性は天の半分を支える」と言ったが、今では半分以上を越えている」と話されるなど、ことばの通じないもどかしさはあったものの、通訳を介しての質疑の内容はしかと受け止めることができた。最後には、研修生の代表から兼松会長に対し、「是非中国にお招きしたい」との謝辞とともに記念品が贈られた。

を無くすることにつとめ、それから10年後の昭和47年9月23日、北京で日中国交回復の式典が開かれた。

そのときの周総理のことは「望んでいた国交が回復します。中国には、水を飲む時には井戸を掘った人を忘れない」ということばがある」とLT貿易交渉に始まり日中国交回復に至るまでの田中角栄総理を初め岡崎翁ら日本側代表団の努力を称えられた。

翁は、昭和53年勲一等瑞宝章を受章、同60年には岡山県名誉県民にも選ばれている。誇らしく思うとともに、あれから39年の歳月が移ろい、忘れかけていた日中親善の灯を永遠に掲げて、両国の更なる繁栄に寄与したいと思う今日このごろである。



研修団代表から兼松会長に記念品の贈呈



私たちは地域の未来に、真剣です。

株式会社 西日本アチューマツクリーン



代表取締役社長 藏本 忠男

■本社
〒703-8245 岡山市中区藤原 50-1
TEL(086)272-8042
FAX(086)271-1050
URL <http://www.e-nac.co.jp>
E-mail nac@e-nac.co.jp

■倉敷営業所
〒712-8044 倉敷市東塚 5-17-58
TEL・FAX(086)456-4433

■真島事業所
〒701-0206 岡山市南区真島字小松露 3678 番
TEL・FAX(086)292-4647

■赤磐工場
〒701-2225 岡山県赤磐市山口 2131-4
TEL(086)957-4919 FAX(086)957-4922

事業範囲

- 産業廃棄物処理業
収集・運搬
中間処理（脱水・選別・破碎・固形燃料製造）
- 一般貨物自動車運送事業
- リサイクル事業
建設汚泥の再資源化
流動化処理土製造 再生砂・再生碎石・再生処理土 製造
- レンタル・リース事業
選別機（トロンメル・ふるい機）
移動式脱水車
- 廃プラスチック類・木くず・紙くず・繊維くずの再資源化
固形燃料（RPF）製造
- 建設業
浚深工事・土木工事・とび土木工事

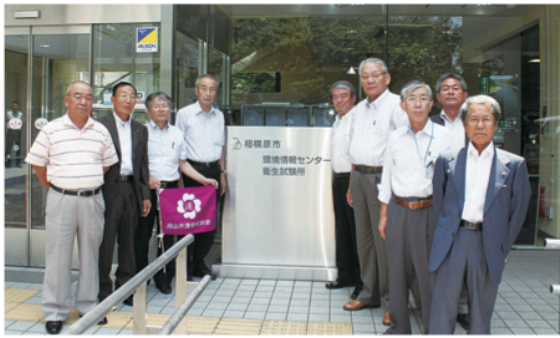
常任理事会構成員視察研修会

岡山市連合町内会 常任理事 近藤 俊彦

平成23年7月5日(火)

6日(水)、岡山市連合町内会常任理事会構成員9名は、神奈川県相模原市を訪問した。関東地方は、梅雨明け間際の夏空が広がり、厳しい日差しが降り注いでいた。国家を挙げて電力の節電に取り組んでいる中、公共施設などを中心に冷房の使用を控え、じっとしていても汗が滴る状況であった。

相模原市は、神奈川県



相模原市環境情報センター玄関にて

部に位置し、2つのダムを抱える神奈川の水瓶である。旧相模原市と周辺4町との合併を経て、平成22年4月に政令指定都市に移行した。神奈川県内では、横浜市、川崎市に次ぐ、3番目の政令市である。

相模原市自治会連合会との研修会では、田所会長をはじめ、5名の役員のご出席をいただき、相模原市自治会連合会の取り組みについてご説明をいただいた。

相模原市は、町内会加入率が60%前後で、町内会未加入者に対し、町内会加入のメリットや存在意義を認識してもらおうべく、様々な取り組みを行っている。福利厚生事業もそのひとつで、契約をしている宿泊施設やレジャー施設、葬祭場などを利用する際に、自治会会員証を提示すると割引が適用される。こうした直接的なメリットばかりではなく、単位町内会のエリア

内の戸建てや分譲マンションなどの戸数を調査し、加入率の実態調査を行っている。この調査結果を研究し、今後、自治会活動を行っていく中で、活用していきたいと述べられた。

また、地域内にある様々な団体の相互連携の問題を検討する場として、「地域を元気にする検討会議」を立ち上げ、自治会と公民館の関係、自治会と社会福祉協議会との関係、自治会と市との関係等々、

具体的意見交換を行いながら、課題を洗い出し、提言としてまとめられている。その中には、災害時の自治会の役割を具体的に示すべきとの提言があり、自治会連合会の中に新しく防災安全部会を立ち上げ、今後2〜3年かけて、自治会としての防災のあり方を具体的に整備していくとのことだった。

相模原市自治会連合会は、

市内を22のエリアに分け、各エリア内のまちづくりセンターや公民館を中心に地区自治会連合会を形成しており、事務局が各地区内のまちづくりセンター等の中に置かれている。相模原市における自治会支援制度の手厚さを伺うと、岡山市との制度設計の違いを考えざるを得なかった。その他にも役員の定年制、議員定数、議員報酬、政務調査費等々率直な意見交換且つ、充実した視察研修会だった。

相模原市は、将来リニア新幹線の駅ができるという発表があり、また、駅前に位置する広大な米軍基地も返還予定があり、21世紀に向けた新たなまちづくりの取り組みを行っているとのことであった。今後、自治会が中心となつたまちづくりで、発展を続けていけると思う。

最後に相模原市での研修会後、江田五月法務大臣兼環境大臣(当時)を表敬訪問した。国会会期中にもかかわらず、お目にかかることができ、大臣のお言葉からは、国難を乗り越えるための強い意欲を感じることができた。



JA岡山は

『ありがとう伝えて広がる協同の和』を合言葉に
次世代農業従事者はもとより、JA事業をご利用の方々へ
広く組合員加入を推進しています。



岡山市農業協同組合

〒700-8535 岡山市北区大供表町1番1号
TEL(086)225-3251 FAX(086)225-9878

大野地区戦没者慰霊祭

大野学区連合町内会
会長 桑田 徹也

去る3月27日(日)北區大安寺東町の慰霊碑前(旧大野小学校跡地)において、来賓ご出席のもと、大野地区出身戦没者の遺族をお迎えし、学区内の各町内会長、各種団体の長など50名が参列し「大野地区戦没者慰霊祭」が執り行われた。

慰霊祭は、太然寺住職大野玄秀様を導師とし、妙林寺僧侶二人をお迎えして、読経・焼香が行われた。その後、主催者を代表して大野学区連合町内会長が「日清・日露戦をはじめ、先の第二次世界大戦において国のために散華された英霊に対し、感謝するとともに平和の大切さと尊さを後世に伝えなければならぬ」などと追悼と慰霊の辞を述べた。続いて、参列された来賓から追悼の言葉が述べられ、遺族を代表して大野学区遺族会の磯島熙和会長が謝辞を述べた。

この慰霊祭の祭壇に祀られる「お位牌」の中には、「大野学区英霊簿」と標記された過去帳が入っており、日清・日露戦をはじめ、先の第二次



戦没者慰霊祭の風景

世界大戦で日本の将来を思って逝去された旧大野村出身の英霊百十柱の法名が記載されている。このお位牌は当時から今日に至るまで太然寺に祀られ、住職によって供養されている。

なお、この慰霊祭は、戦後まもなく、先の太平洋戦争に従軍された旧大野村在住の方々による「郷友会」によって執り行われてきた。今は、9年前(平成14年)に当連合町内会が引き継いで、3年毎に執り行っており、今回「大野学区連合町内会」主催で4回目の慰霊祭を執り行った。

横井学区の今昔

横井学区連合町内会
会長 石原 正男

横井地区は、古くから津高の中心的地域であったが、近代化の流れとして、昭和30年野谷村と馬屋上村が合併して津高村となり、さらに昭和34年当地区横井村が合併して津高町となり、さらに岡山市に合併していった。昔から津高の代表的な地区は今日でも変わりなく、旧国道53号線、新国道53号線と山陽自動車道岡山ICが整備され、岡山市の物流の拠点地となった。昭和30年頃は人口8千人余で農業と園芸が生活の中心であったが、急速に勤労者生活と車社会に変貌していき、当地区は昔からの中心的な地区であったため、生活の利便性と交通網の整備、生活環境の整備が速かったことにより、昭和30年代後半から、団地造成が急増し、続いてマンション、アパートが続々と建築されていった。

急速な人口の増加と、交通のバス便も変わりなく、商業施設も急速に増加していった。現在は大型スーパー1店、24時間営業スーパー2店、コンビニエンスストア3店、そ

の他商業関係店が多く開店していき、当地区もご多分に漏れず、生活環境が完全に都市化と核家族化していった。

現在13町内会をもって、世帯数7千弱、人口1万6千人弱の生活の安全と地域社会を保つことに汲々としているのが現状であります。

今後、地域社会の絆を構築するには、各単組町内会が同じ方向に進むことが重要である。



発展する横井地区



「ジャンボカボチャ」で地域の活性化

朝日学区連合町内会
会長 末石 幸広

「こりゃあ100キロは超えと
るで」

「大きいし形もええなあ」

「誰が作ったんじゃろう」

今年の11月13日に開催する
「ジャンボカボチャ」の品評
会で、このような会話があち
こちから聞こえてくるのでは
ないかと今から楽しみにして
います。

朝日学区の人口は、昭和30
年には5千人を超えていまし
たが、現在は約2千2百人と
半以下になっていきます。ま
た、高齢化が著しく、逆に子
供の数は減少する一方で、岡
山市の中でもトップクラスの
高齢化率の高い地区であり、
将来が危惧される状況です。

このため、高齢者から子ど
もまでみんなが一緒に元氣あ
ふれる地域にするために、「何
か」をやるうという気運が盛
り上がりました。

朝日学区は、昔からカボ
チャを作っている農家が多
く、カボチャは、特産品とし
て地域の人々にも馴染み深い
野菜になっています。イベン
トならジャンボカボチャの方

がおもしろいという声が多
く、ジャンボカボチャの品評
会を行うことになりました。

この話を進めている時、地
元の朝日小学校以外の山南地
区の小学校と中学校も参加さ
せて欲しいという嬉しい話が
ありました。

現在、品評会での優勝を目
指して、55名と5つの小中
校がカボチャづくりをしてい
ます。

来年度以降の実施には第1
回目の今年の成功が必至であ
ることから、実行委員会では
地域の皆様に楽しんでもらえ
る品評会にするための知恵を
絞っている最中です。



朝日小学校の児童が育てているカボチャ

安全・安心・住んでみたい町三敷

三敷学区連合町内会
会長 渡邊 盛幸

三敷学区は市の中心部に近
くて、市内電車の東山起点が
あり、旭川と操山に挟まれ、
やや南北に長く、特に学校園
が多い文教地区と云えます。
校名の「三敷」は、大正時代
に操山にあつて、和氣清麻呂、
児島高德、楠木正行を祀った
三敷神社に由来するもので、
現在の三敷神社は、跡地のみ
で、三人の碑は操山の頂上附
近に在ります。一度ご見聞下
さい。

現在、32町内で5000世
帯の方々が生活をされていま
す。どちらかと云えば老人の
多い地区ですが、後楽園の東
側にマンションが建つて、10
年ぐらい前から若い方々も
多く住んで、小学校の生徒数
も増えて来ております。特に、
地域の住民の安全を重点にパ
トロールの活動に力を入れて
おります。昨年度は、内閣総
理大臣の表彰を戴き、幼稚園
児、小学校の登下校時の見守
りはもちろん、下校終了後
にも自転車見回り、また青パ
トによる夜間巡回も毎日行っ
ています。写真は、振り込め詐
欺「撲滅」キャンペーンの運

動で、中国銀行の本店へ参加
したものです。

三敷小学校の6年生は、10
年前から総合的な学習の時間
で、他の小学校では行ってい
ない「能学習」に取り組んで
います。喜多流シテ方能楽師
である大島先生から、伝統文
化を学び継承していく事のす
ばらしさを教えていただいて
います。その練習成果を毎年
11月頃に後楽園の能舞台で発
表会を行い、一般入園者を初
め、地域の保護者の皆様に見
ていただいてその成長ぶりに
感激しております。



振り込め詐欺撲滅キャンペーンに参加

ふる里を伝承する「二藤どんぶらこ収穫祭」

第二藤田学区連合町内会
会長 遠藤 太郎

我が地域は、笹が瀬川下流域にあり、藤田伝三郎翁によつて開かれた。

桃太郎伝説では桃が流れたのは笹が瀬川であることから藤田伝三郎翁を桃太郎に準え、第二藤田を「どんぶらこの里」として、みより豊かな干拓の町誕生に感謝して「二藤どんぶらこ収穫祭」を行うことで次世代へその思いを伝承されることを願って、平成22年11月、第1回を開催した。

当日は、地域内外から予想を遥かに超える二千人あまりの参加者で賑わった。新作どんぶらこ音頭の披露に始まり、保育園児のうらじゃ踊り、小学生の金管バンド、新体操、中学生の管弦楽、伝統の伝三郎太鼓等で盛り上がり、地産地消の新鮮野菜市を始め、餅つき大会で子供たちは舌鼓を打った。

二藤のスローガン「水と緑と田園の錦おりなす共生のまち」を次の世代に伝承したい。その思いが届いた、楽しいひと時であった。

本年も11月第2日曜日を「どんぶらこの日」と定め、

11月13日(日)第2回目の収穫祭を実施する予定である。皆さん多数参加ください。



伝統の伝三郎太鼓



記念すべき第1回収穫祭

福 浜 の 絆

福浜学区連合町内会
会長 浜崎 真一

福浜学区は、約80年前に御津郡福浜村から岡山市に編入されました。先輩からよく聞く話ですが、その当時は「東を見れば旭川、北は内宮さんの森(神社)、南は広く続いた田園風景に遠く離れて労災病院の建物を見渡すことができた。学区内には、民家が点在し、牛や鶏の声が聞こえていた」とのことです。

大きな転機を迎えたのは、約40年前の福浜学区を東西に横断する2号線バイパスの完成です。車の通行量が急激に増えたことにより、交通事故多発交差点を複数抱える、まるで交通戦争の真ん中に住んでいるような福浜に変化してしまいました。その状況の中で、交通事故撲滅の声も高まり、学区内の各種団体がお互いに連携し、住みよい街に発展させるべく地道に活動を行っております。

また、何度も分離を繰り返した福浜小学校は、未だに1000人近い児童を抱えています。マンシヨンの増加に伴って若い世代の人口も増え、また、従来からの住民も歳を重ねたことにより、幅広い世代の住む人口密度の高い福浜学区へと変化しました。

こうした都市化により、隣近所の関係の希薄化が懸念されています。だからこそ、学区内の親睦を充分に図れるように試行錯誤を繰り返しております。

例えば、学区の運動会では、多くの住民に参加してもらえるように、子供から高齢者までの幅広い年齢が競ったり応援したりできる、「楽しい競技種目」を可能な限り多く準備し、「福浜の絆」を感じてもらえるような設営を心がけております。

まだまだ多くの課題を抱える福浜学区ですが、これからも、子供から高齢者まで同じ地域に住んでいる者同士の「福浜の絆」を大切にしたい、交通事故の少ない環境を作ってみたいと考えております。



午前10時ごろの福富交差点

よりよい町づくりを目ざして

御津連合町内会 金川区自治会
会長 難波 邦彦

岡山と津山のほぼ真ん中に位置する金川は、国道53号線とJR津山線の二つの幹線があり、又旭川と支流の宇甘川が合流する地形的にも人が住むには便利の良い格好の場があります。

古代から人の営みが有り、いろんな時代を越して今があることから、名所旧蹟が多く、紹介は又の機会があればさせて頂きます。

現在の金川地区は、草生、鹿瀬、金川の三大字からなり、御津地域では生活全般の中心役割を担っているところです。伝統的な行事も地域全体に受け継がれており、春夏秋冬それぞれ特色を持ったものです。春は宇甘川土手に植えられた桜を皆さんと楽しみ、「さくらまつり」も今年17回目を迎え、県内各地域からも大勢来られ、一日を楽しんでおります。

夏には盆踊りも草生、鹿瀬などで盛大に行われており、秋には七曲神社の祭りが金川の全戸を獅子舞が廻り、神輿も若者達が担いで町を練り歩く姿は頼もしい限りです。この他にも町を美しく保つ

ため年1回(6月)全戸出での溝掃除、年に5、6回程度活性化協議会方による城山道清掃、河川敷の草刈り、市有地の花壇づくり、老人会の皆さんの草取り等々、町を良くしていこうとの人達が大勢おられます。こんな良い環境を次代の子供達に伝え、犯罪のない安心して暮らしやすいこの地域をよりよい町にして行くのが私達の使命だと思っております。近い将来金川病院は、金川小跡地に設けられる総合保健福祉施設に移り、国立病院機構岡山医療センターを指定管理者とし、12年4月に開院の計画です。病院跡地は高齢者の施設として残ればより素晴らしい町になって行くと思っております。



金川桜まつりの様子

猪により連帯強化

迫川分校学区 茂曾路町内会
会長 近藤 嘉也

我々の住む茂曾路地区は、岡山市の南東の端、玉野市に隣接し、宇野線迫川駅と常山駅の間にあります。常山は戦国時代の古戦場で、美しい姿で、児島富士と云われており、その山麓にある150世帯程の小さな地区です。児島の干拓により、豊かな田園地帯となっていますが、江戸から明治にかけては牡蛎の養殖が行われており、広く県北まで販路があった様です。その名残りは、沿線から土出される牡蛎や貝殻からも想像されます。

この静かな地区に、数年前から猪が出没し、年々、頭数も増え、山畑や果樹、山裾の水田にまで被害が及び、昨年は、とうとう、人に被害が出、急に大きな問題となりました。地区全体で対策が必要となり、被害農家を中心に集会所が持たれましたが、各々です防止対策(金網、電気柵設置)がなされており、負担費用や受益戸数、設置場所等でクリアー出来ず、進展がありませんでした。そんな中、猪そのものを捕獲しようとする

事になり、南区役所農林水産課、猟友会に相談し、狩猟免許(わな猟)取得に動きました。本年、9名が取得できました。すでに各所に猪が出て被害が報告されています。今後、準備が色々ありますが、猟友会の方にも応援いただきながら、協力し、被害防止、減少に努めます。

地区としても、この連帯、協力の気運を上げ、他の地域活動にも活かし、お互いを気遣い、元気で明るい地域作りを進めていきます。春の常山の桜は見事です。頂上までのハイキングをかね、歴史探訪と頂上よりの眺望(岡山平野は無論、瀬戸内海の島々も一望)を楽しみに来て下さい。



電気柵、ネットで被害を防止

建部町地域の活性化を目指して

建部町区長協議会
会長 池口 視善

建部町は、岡山市の最北部に位置しますが、岡山県地区上からは県中央部に属します。地域の特徴は、標高約100〜500mの範囲にあつて、西部は吉備高原の高台に続いています。

また、町中央を旭川が南に流れ、支流誕生寺川を初め、数河川が合流し、これに沿って豊かな農地が開け、米作を初め園芸作物など栽培されており、自然災害が比較的少なく、山紫水明に恵まれた地域です。交通面で見ると、当町の中央を南北に走るJR津山線、並行して走る国道53号線を中心に広域交通の便に恵まれている関係から、岡山空港、岡山駅、津山駅等に約30〜40分の範囲に在ります。

地域は中山間地帯に属し、少子高齢化は山間地に向かうほど割合が高くなっています。それは、若者の勤める企業が少ないこと、加えて農業生産基盤の整備の遅れは農業生産性の低下をまねいていると思われまます。

標高差のある純農村の色彩を持つ地域の特性を生かした

特殊作物の発見、導入が必要であり「風土産業」の視点を貫くことが大切であると思ひます。

また、古来の文化が色濃く残る当町は、岡山県指定重要文化財は「志呂神社御供」「竹内流古武道発祥の地」を含め6件、岡山市指定文化財は、「成就寺三重塔」を含め15件を数え町内に点在しています。

自然の美しさに加え、これらの文化財を生かし、憩いの場である「たけべの森公園」「建部町文化センター」「サントケベ」等々連携し、地域の活性化をより一層図りたいと思ひます。



成就寺 三重塔 (市指定文化財)

瀬戸町区長会 観音寺区
区長 村田 雍雄

連合町内会制度移行への思い

瀬戸町は平成19年1月岡山市と合併した際、激変緩和措置の特例区期間が設けられ、その期間も平成24年1月に終わろうとしている。

昭和30年2月「昭和の大合併」により誕生した瀬戸町、行政連絡区としての25区は、区長会会長を筆頭にして諸問題を解決しながら、共に歩んできたと思っている。一丸となって連帯し活動してきた瀬戸町25区が、江西学区連合町内会と千種学区連合町内会とに2分割されるという悩ましい問題を抱えながら、連合町内会制度移行に向けての準備と調整作業が進んでいる。

我が観音寺区について少し紹介してみたい。観音寺区は瀬戸町の西端に位置し、世帯数111世帯、人口298人で、その他に大学1校、保育園1園、事業所が8所ある。大学は「I P U環太平洋大学」であり、開学して5年目に入り、学生数は千二百有余名で、日本を代表するようなスポーツ選手もいて、中四国の学生スポーツ界を凌駕する勢いで、学生

達の声がこだまし、地区は活気づき華やいている。

ともあれ、観音寺区は連合町内会制度に移行しても「ふれあう//支えあう//」をスローガンに「三世代交流ふれあい農園」「春のハイキング」「三世代交流ゲートボール大会」「夏祭り盆踊り大会」「高齢者世帯の友愛訪問」「高齢者への給食サービス」等々、小さな手づくり事業を役員が一丸となって継続推進していく所存である。

今後も地道に活動し、地区住民の「ふれあう心、支えあう心」の醸成に役立ちたいと思っている。



三世代交流ふれあい農園「玉ネギ収穫」

岡山市連合町内会の動き

- ◎定期総会（関連記事P3）（6月3日）
 - ◎理事会
 - 第1回（5月17日）平成22年度事業報告 他
 - 第2回（6月3日）役員候補者の選任 他
 - 第3回（6月17日）防犯灯補助制度 他
 - 第4回（8月16日）会員視察研修 他
 - ◎常任理事会
 - 第1回（5月17日）平成22年度事業報告 他
 - 第2回（6月17日）防犯灯補助制度 他
 - 第3回（8月16日）会員視察研修 他
 - ◎会計監査会議（5月11日）
 - ◎役員候補者会議（5月24日）
 - ◎会計・監事選任選考委員会（6月2日）
 - ◎専門委員会
 - 会報第18号編集委員会
 - 委員長 分島 良俱
 - 副委員長 定廣 好和
 - （6月28日）（8月4日）
 - （8月25日）（9月2日）
 - 会報広告取扱等検討委員会
 - 委員長 目黒 宏平
 - 副委員長 西谷 萬二、野澤 聖
 - （6月29日）
- 共済制度導入検討委員会
 - 委員長 池田 太郎
 - 副委員長 深井 忠夫
 - （7月26日）（9月20日）
- 組織のあり方検討委員会
 - 委員長 樋口 正信
 - 副委員長 分島良俱、中原壽
 - （7月27日）（9月8日）
- JR山陽本線快速電車導入期成会
 - 会長 村田 智美
 - 副会長 藤原 浩
 - （8月11日）
- ゆかりの地との交流・郷土史研究会
 - 委員長 池上 正和
 - 副委員長 黒住小彌太
 - （8月18日）（9月20日）
- 男女共同参画専門部会
 - 部長 西谷 萬二
 - 副部長 徳田忠顕、難波雪子
 - （9月1日）
- 町内会長経験者など新たな女性委員を迎えました。
- ◎中国国家行政学院訪日研修団受け入れ（関連記事P6）（7月4日）
- ◎常任理事会構成員による視察研修（相模原市）（関連記事P7）（7月5日～6日）
- ◎岡山商工会議所正副会頭との懇談会（7月19日）
- ◎正副市議会議長、商工会議所会頭等との懇談会（8月31日）

数削減の早期実現について要請しました。

◎受賞報告

- ◎永年勤続町内会長・区長等岡山県知事表彰（5月23日）
- ◎岡山市関係：15名
- ◎岡山市連合町内会会長表彰（6月3日）
- ・10年以上学区・地区連合町内会長の職にある方またはあった方：4名（表彰状）
- ・15年以上単位町内会長の職にある方またはあった方：20名（表彰状）
- ・5年以上学区・地区連合町内会長の職にあつて退職された方：4名（感謝状）


岡山県自治会連合会の動き

- ◎定期総会（7月11日、勝央町総合保健福祉センター）
- ・退任副会長へ特別功労感謝状贈呈
- ・役員改選（岡山市連合町内会関係）
 - 会長 兼松 久和（7選）
 - 副会長 岡 恒夫
 - 理事 遠藤 太郎
 - 理事 目黒 宏平
 - 会計 深井 忠夫
- ・平成23年度事業計画等の審議
- ◎県知事と正副会長との懇談会（9月7日）
- ◎県愛育委員連合会との懇談会（9月7日）

全国自治会連合会の動き

- ◎理事会（総会）
 - ・6月21日（岡山市）役員改選（兼松会長6選）、東北を元気にする大会として、福島県郡山市での23年度全国大会の開催を決定しました。
 - ・8月8日（埼玉県川越市）
- ◎常任理事会
 - 4月25日（奈良市）
 - 6月21日（岡山市）
 - 8月8日（埼玉県川越市）
 - ◎事務局担当者会議（6月20日）（岡山市）
 - ◎藍綬褒章伝達式（6月29日）（東京都）
 - ・全国で10名の自治会関係者が受章されました。
 - ◎地縁による団体功労者総務大臣表彰候補者選考委員会（8月26日）（東京都）
 - ◎藍綬褒章候補者選考委員会（8月26日）（東京都）

持ちましょう
お薬手帳!!



岡山市薬剤師会
会長 高木 秀彦
岡山市北区表町1-3-50
TEL: 086-222-5424
FAX: 086-225-2645

両備ボウル

岡山市北区桑田町13-32

いつでも1ゲーム 300円

優待券を切り取ってお持ち下さい
1枚で5名まで可能です
土・日・祝日を問わず
1ゲームサービス

（有効期限 平成23年11月30日）

しゃぶしゃぶバイキング・和食

しゃぶ葉 SYABU-YO

岡山県岡山市北区中山下1-8-45
NTTビル岡山ビル20F Tel.086-803-3075

テーブルでゆったりと楽しむしゃぶしゃぶオーダーバイキングと四季の味わいを活かした和食のお店。ご宴席には会席料理を組合わせた「しゃぶしゃぶコース（¥2,800～）」がおすすめ。

しゃぶしゃぶオーダーバイキング
（ランチタイム）¥1,580～
（ディナータイム）¥1,980～

【営業時間】
ランチタイム 11:00～16:00
ディナータイム 17:30～23:00（月～土曜）
（※日曜・祝日は22:00まで）

CRED OKAYAMA

社会福祉法人 健寿会
特別養護老人ホーム

アミエ岡山

ケアハウス（特定施設入居者生活介護）

アミエ瀬戸内

〒702-8012 岡山市南区北浦100
☎(086)267-2323 FAX267-2488

ゆかりの地を訪ねて

会津若松市・揖斐川町・京都市

事務局次長 岡本 純一

明治11年「郡区町村編成法」の布告があり、岡山区が設置され、市長の前身である

第四代区長として明治16年から22年まで2期6年勤めたのが会津藩士手代木直右衛門勝任(以下勝任という)である。

会津若松市

平成23年3月7日～9日、勝任に関する会津における足跡、史跡、関係資料の収集のため、兼松会長に随行して、会津若松区長会を訪問した。

当日、羽染区長会長・大橋顧問並びに勝任傍系の子孫である手代木和之氏と懇談し、情報交換を行った。会津若松市と岡山市の歴史の縁に真摯に取り組んでいる当会の姿勢に感謝を述べられ、今後姉妹交流への発展について共通の認識を得ました。

また、菅家市長とも懇談の機会を得て、行政としての側面援助を約束していただく。

「会津武家屋敷」

ここは実際の家老屋敷を利用した資料館で、庭の一隅に勝任の実弟佐々木只三郎の墓がある。只三郎は、京都見廻組(くみどろ)で新撰組と共に京都守護職の配下(けいした)にあり、市中の取締りの任に当たり、勝任が死に先立ち「坂本龍馬を殺したるは実弟只三郎なり」と告白している。当時勝任は京都守護職公用人であり、暗殺の黒幕と言われる所以である。その後只三郎は、鳥羽伏見の戦いで負傷し、紀伊三井寺で歿し、その墓が一世紀の時を経て故郷会津へ移されたものである。資料館には、現存する勝任の顔写真が保存されている。

会津藩校「日新館」

会津藩の教育は1600年代に開祖保科正之の奨励によるが、江戸時代も200年が経過すると綱紀が乱れ、藩政の改革の中心に教育の振興が掲げられ、享和3年(1803

年)に文武両道を教授する「日新館」が完成した。10歳になると藩士の子弟は日新館に入

学し、論語、孟子、大学、中庸、孝経、詩経、小学等中国古典を教材とし、忠・孝・義を中心とする素養を身に付けた。この精神を最も体現化したのが勝任であり、幕末における会津藩の徳川家に対する忠義であり、また、勝任の藩主に對する忠節として現れる。飯盛山で自刃した少年たちも日新館の生徒達であったことは言うまでもない。

翌9日、会津図書館、東京上野国立図書館で資料収集を行った。

◎手代木直右衛門伝

◎勝任歌集

◎会津維新銘々伝

◎幕末会津藩士銘々伝

◎会津藩士手代木直右衛門の面影

◎手代木直右衛門の妻・喜与と娘たちの戊辰戦争

クイズ

ことは下熟語をつくり

国語博士になつてネ

(作・藤原 浩)

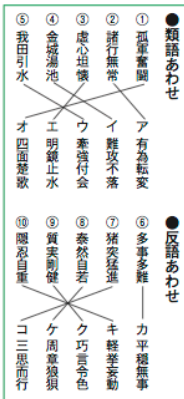
上段と下段を結べば四字熟語が美しくできます。組み合わせをつくってはがきに書いてお送りください。(例…1とコ、9とア)

今回のクイズ

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	前
自力	意気	流言	不言	良薬	一刻	天長	空前	不惜	温厚	日暮	敬天	語
シ	サ	コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア	後
更正	篤実	身命	地久	愛人	飛語	実行	途遠	揚揚	苦口	千金	絶後	語

正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。
〒住所・氏名を記入の上、左記までお送りください。
(送付先)
〒700-18544
岡山市北区大供一丁目1-1
岡山市連合町内会
会報編集委員会
(締切)平成23年10月28日必着
(発表)発送をもって代えさせていただきます。

前号の答え



妹尾産業有限会社

環境衛生の事なら何でもおまかせ!

☆排水管の洗浄 ☆粗大ゴミの収集
☆団地内の側溝清掃 (家庭・事業ゴミ)

お見積り無料!お気軽にお問合せ下さい。

〒701-0206 岡山市南区箕島1306-26
代表:086-282-0521

葬儀屋さんである前に、ご近所さんであります。

葬儀文化の継承

エヴァホール

サカイ 白 宇 庵 葬 務 組 合 株式会社 市民生活支援センター フラワースタジオ

0120-05-1000

揖斐川町・京都市

3月29日～30日の2日間、兼松会長、岡副会長、深井副会長に随行して宇喜多秀家匿居の地である岐阜県揖斐川町矢野家、及び勝任が活躍した京都市を訪問。

「揖斐川町・矢野家」

揖斐川町白樫にある矢野家31代当主矢野紀雄氏宅訪問。関が原の戦いに敗れ、伊吹山中を彷徨していた西軍の大將宇喜多秀家公に遭遇し、命がけで助命した白樫の郷士、矢野家9代当主五右衛門重昌は、40余日間秀家公を匿い、また公の懇願により徳川方の詮索が厳しい中、安否を気遣う正室豪姫の元へ送り届ける。この義拳がなくば、薩摩での潜居、久能山での幽閉、八丈島への流刑へと83年の波乱に満ちた生涯はなく、石田三成、小西行長らと共に六条河原での刑場の露と消えただろう。

に参り重昌夫婦の墓に花を手向け、冥福を祈った。

「京都市・池田屋跡」

有名な池田屋事件のあった旅籠屋跡である。現在は「池田屋跡」と刻まれた石碑が建っているだけで屋敷跡の敷地は居酒屋になっていて。事件当時、京都市中に放火し、守護職を殺害、天皇を拉致して長州に逃げる計画を掴み、藩主容保に進言し新撰組に襲撃を命じた事件は有名である。当然京都守護職公用人の職にあつた勝任が中心的役割を果たした。

「京都守護職屋敷跡」

屋敷跡は現在京都府庁となっており、正門脇に「京都守護職屋敷跡」の石碑が建っている。

徳川幕府においても京都には、京都所司代が置かれ、3万石以上の譜代大名が任命された。京都の治安維持、朝廷・公家の監察、西日本諸大名の監察等の任務にあつた。幕府初期にあつては将軍家上洛時の幕府機関として不可分の関係があつたが、1688年京都支配など民生上の権限を京都奉行所に譲る



「宇喜田秀家公匿居の地」碑 (揖斐川町白樫矢野家)

と、所司代は老中への出世の通過点となり地位のみが高く幕政上の政治力は急激に低下する。このため幕末動乱期には尊皇攘夷派、倒幕急進派が横行暗躍し、朝廷を取り巻く薩長の動きも先鋭化しており、無力化した所司代だけでは京都の治安を治めるのが困難となり、その上に幕府の最高機構として京都守護職が設けられることになった。親藩である会津藩主松平容保に京都守護職拜命が奨められる。

このとき、家老西郷頼母は、二百里離れた京都に藩兵を送るのは藩をつぶすことになるのと反対したが、藩祖保科正之の遺訓である徳川家への忠義に従って受命する。守護職受命後有能な人材として勝任は上洛し守護職公用人となり幕府朝廷間の折衝に奔走することとなった。

「金戒光明寺」

容保守護職在任中の京都所司代には容保の実弟桑名藩主松平定敬が任命されており、戊辰戦争まで命運を共にする。

「伏見・寺田屋」

寺田屋は京都の入口にあり、薩摩藩の定宿であつたが、文久2年の寺田屋騒動、慶応2年龍馬が襲撃に遭つた事件で有名な旅籠屋である。現在も旅館として営業しており、また一部を資料館として活用されている。NHK大河ドラマ「龍馬伝」のなごりか、多くの観光客が訪れている。

建設機械の総合コンサルティング企業
東洋重機工業株式会社
 建設機械の販売・買取、修理・加修からレンタルまで、使用条件や目的、コストに応じた商品をお届けします。
 〒701-0144 岡山市北区久米6番地
 TEL (086)243-5553
 FAX (086)244-7406
 URL <http://www.tjk.ne.jp>

みんなで咲かそう
児島湖花回廊
 プロジェクト
 児島湖周辺を河津桜の里に！
 児島湖花回廊サポーターズクラブ事務局
 〒702-8053 岡山市南区築港栄町31-10
 TEL (086) 262-2911 FAX (086) 262-8055

岡山商工会議所
 会 頭 岡 崎 彬
 副 会 頭 若 林 昭
 副 会 頭 古 市 大
 副 会 頭 松 田 久
 副 会 頭 剣 持 一
 専務理事 窪 津 誠

西学区連合町内会の創立と現況について

西学区連合町内会会長 黒住 卓弘

西学区連合町内会が創設された昭和41年頃は、東京オリンピックも無事終了し、高度経済成長の波に乗る出来事と共に我が国全体が活気に満ちた時代でした。以来学区内にある21単位町内会相互の親睦を図り、行政組織その他関係機関との連絡を密にし、地域住民の福祉増進と居住環境の向上に寄与することを目的として、「住み続けたい街、西学区づくり」をスローガンに地域の発展に貢献しているところと、現在では、八代目の連合町内会長で、創立46年目を迎えました。

また、一方で地域の変革を述べますと、41年ごろは西学区全体で一部の集落はあるものの全面のんびりした田園地帯でした。現在の岡山市立西小学校は昭和34年4月に今村、白石両小学校が合併統合されたものです。以後土地区画整理事業も進み、笹が瀬川東岸地帯は人口が増え続け、昨年度には7,159世帯、人口16,334名になり、

岡山市内でも7番目のマンモス学区に、西小学校の児童数も1,268名となりました。また、学区内には岡山ドーム及び多目的広場、JR北長瀬駅、西バイパスなど色々な施設が出来、学区中心地にある岡山県卸センターも、アパレル問屋町から一変洋服、飲食店、美容院、スクール、事業所、マンションと現在では卸センターのイメージが薄れ、若者の街になりつつあります。

このようなことから地域、学校環境も大きく変化しており、今後も岡山操車場跡地の都市計画のひとつとして、平成27年度には(仮称)岡山総合医療センターの完成が予定されており、西学区安全安心ネットワークの目標とする「安全安心な街づくり」を目指し、地域の発展に寄与し、皆さんに期待されるべく連合町内会活動にこれからも努力していく所存でございます。皆様のご協力をお願いします。

ぶどうで町おこし

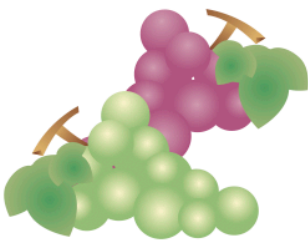
古都学区連合町内会会長 遠藤 旭

私は古都学区連合町内会会長を平成23年度から務めさせていただきますことになりました。当学区は東区の北西に位置し、西は中区と隣接し、北の山の向こうは北区です。山陽新幹線・JR山陽本線・県道250号線(旧国道2号線)が東西に走り、学区を南北にわけたようになっております。平成の初め頃までは北の丘陵地帯はぶどう畑、平地には水田ありと緑に覆われた農村地帯でした。特にぶどうはお隣の

上道地区を含めてキャンベルを筆頭とする県下一の露地ブドウの産地でしたが、現在はニューピオーネに代わっており、また高齢化のため産地としての規模も縮小しつつあります。当連合町内会では町おこしのひとつとして「ぶどうの里古都ふれあい祭り」と名付けて町内の活性化・連帯意識向上をはかり、また内外にも宣伝に努めております。私もま



ふれあいまつりでぶどうを買い求める皆さん



LPガスで安全・安心ガスライフ!

岡山ガスエネルギー

- 本社
岡山市南区築港栄町7番地の27
TEL(086) 262-8885 (代表)
- 倉敷営業所
倉敷市中央1丁目27番20号
TEL(086)425-7788

ホームページ <http://www.okaene.co.jp>

井上設備 有限会社

一般廃棄物処理業・産業廃棄物処理業
排水管つまり抜き・設備清掃及び設備管理

本社 〒702-8024 岡山市南区浦安南町584-3
TEL086-263-8745 FAX086-263-8464

倉敷支店 〒710-0133 倉敷市藤戸町藤戸1498-2
TEL086-428-8615

DARWIN
筋肉スーツ・ダーウィン

着るだけで体が軽くなるから
動きも姿勢も美しく
気分も若々しく!

<http://darwin.deci.jp/>

ダイヤ工業株式会社

CSセンター: 〒701-0203 岡山市南区古新田1117-1
フリーダイヤル 0120-01-1245

小学校の統合

高田地区連合町内会 会長 荒木 弘之



スクールバスによる登下校

岡山市の西北部、足守中学校区には、足守・大井・福谷・高田の4小学校がありました。そのうち大井・福谷・高田の3小学校が統合し、平成23年度から、蛍明小学校として発足いたしました。大井、福谷、高田ともに、初夏には多数の蛍が乱舞する地区です。先日、蛍明小学校の地区懇談会に出席しましたが、児童の皆さんは毎日楽しく生活し、「廊下で友達とぶつかることがある。」というお話を聞きました。

暑い夏には、汗を流して体温を調節するように、大勢の友達と接することで、心に汗を流しながら、自分の気持ちをやましくコントロールできることを学んでほしいと思っております。

私の住んでいる地域は、私が中学校時代から世帯数はほとんど変わらず約60世帯です。私の中学時代は、この地域に同級生が10人程いましたが、現在中学校に通学している生徒は3人です。

高齢化・少子化・過疎化が言われていますが、現在高齢になっていく人々は、戦中・戦後、「朝は朝星、夜は夜星」の言葉のごとく働き、多くの米を供出して、日本の食糧を支えてきた人々です。

農村から労働力が都会に流出し、日本の基幹産業でもあった米作は衰退し、小麦などの食糧を大量に輸入している現在の社会は、将来食糧難という大きな課題を背負うことになるのではないのでしょうか。

小学校の統合という教育問題にとどまらず、農村の復興等、自給自足を原則とする日本の食糧政策を根本的に考えるべきだと思います。

「地域の絆」再生の主役

加茂学区連合町内会 会長 定廣 好和

今年3月11日に発生した東日本大震災以後、世界の国々が驚嘆の趣で我が日本を称賛しているとの報道があった。

甚大な被害にも関わらず「マナー世界」「日本には人間の連帯が今も存在」「被害の中で規律を保つ」等々、社会秩序を保ち、互いに助け合う姿を評価してのものである。

我々が生活している岡山と比べ、あらゆる面で厳しい環境下での生活習慣から培われた東北人特有の寡黙で我慢強さや粘り強さが下地になっていることは間違いなからう。被災地の多くは太平洋岸の農漁村である。そこにはムラ社会におけるオサの必然性が存在し、地域の繋がりが支え合いそして絆の価値感を共有してきた人達であり、コミュニケーションを最も大切にしてきた人達である。

ところで、もし岡山がこのような天災に遭遇したとしたらどうであろうか？

いまだかつて経験したことのない大きな天変地異を、この岡山がである。

東北の被災地と同じように寡黙に社会秩序を保ち、互いに助け合うことができるだろうか？

いま盛んに洪水・津波ハザードマップだの地域避難計画画基盤図だのと近将来起きるかも知れない大地震対処法で盛上っている。また最近では総世帯に占める一人暮らし世帯の割合が3割を超えたことから地域のケア体制拡充や介護の在り方等の見直しが行われている。地域に突き付けられた課題は極めて多い。しかしながら、一番大切なのはまさかの時にその地域にリーダーとしての役割を担う人が居るかである。

それは町内会長をおいて他にない。その役割はますます重要な期待値の高いボランティアの職務なのである。

ISO9001認証取得 価格5つ星取得
 JECTA
 岡山県認定第1号

まごころ 安心価格

ご自宅葬・ホール葬・明瞭価格

さくら祭典

さくらホール 24時間電話1本で心安下下さい。

岡山駅前 086 898-1234	きびつ 086 284-4500	じょうとう 上道 086 278-0001	あかいゆ 086 956-1177	せとうち 08689 24-2300	さくらホール 岡山 086-237-1234 1日市西町に誕生
-------------------------	------------------------	--------------------------------	-------------------------	--------------------------	--

電設資材・照明器具・電線・配分電盤・防炎火報機器・制御機器
 通信機器・床暖房機・住宅設備機器・エアコン空調・LED照明
 太陽光発電システム・デジタルテレビ・オール電化機器・総合部

パナソニック電気株式会社代理店
 パナソニック株式会社代理店
 古河電気工業株式会社代理店

赤木電機株式会社

電材卸部：岡山市北区問屋町19-102(岡山県卸センター内)
 ☎(086) 243-2111 (代) FAX 243-7941

本社：岡山市北区中山下1-6-55(柳川交差点南)
 ☎(086) 222-8111 (代) FAX 224-1459

パナソニック電気株式会社代理店

岡山南商工会

〒701-0221 岡山市南区藤田 564-131
 TEL: (086) 296-0765
 FAX: (086) 296-2250
 URL: http://www.okasci.or.jp/okayaminami/
 Mail: minami@okasci.or.jp

岡山市安全・安心ネットワーク 連絡協議会総会

岡山市安全・安心ネットワーク連絡協議会（96学区・地区）では、8月31日（水）に岡山市役所本庁舎7階大会議室において、総会を開催しました。



総会参加の皆さん

総会は、西谷会長代行のあいさつに始まり、高谷市長のあいさつに続いて、議事として、役員を選任が行われ、新しい会長に岡山市連合町内会会長の浮田学区安全・安心推進協議会の兼松久和氏が承認されました。新しい体制は次

のとおりです。

- 会 長（東区・浮田）兼松久和
- 副会長（北区・弘西）岡 恒夫
- 副会長（中区・旭竜）瀧本 孝
- 副会長（南区・甲浦）西谷萬二
- 理 事（北区・牧石）廣田省吾
- 理 事（北区・清輝）岡村耕輔
- 理 事（北区・野谷）則安基直
- 理 事（北区・陵南）分島良俱
- 理 事（北区・五城）藤原武史
- 理 事（北区・建部）松尾三郎
- 理 事（中区・操明）小川晃一
- 理 事（中区・幡多）長汐良熊
- 理 事（東区・大宮）近藤俊彦
- 理 事（東区・江西）片山正之
- 理 事（南区・芳田）吉森 旭
- 理 事（南区・浦安）永見 勝
- 理 事（南区・福島）深井忠夫
- 理 事（南区・灘崎）岡 忠義
- 顧 問 横山 洋

が承認されました。防災専門部会員は、次のとおりです。

- （北区・中山） 黒住小彌太
 - （北区・吉備） 西村 輝
 - （北区・福渡） 田淵 昭昌
 - （中区・旭竜） 瀧本 孝
 - （中区・操明） 小川 晃一
 - （東区・豊） 池上 正和
 - （東区・朝日） 末石 幸広
 - （南区・小串） 藤澤 正直
 - （南区・曾根） 石井 保
- 今後、地域の防災活動の向上に向けた議論を行います。
- その他、役員を選出方法等の会則の変更を行いました。
- また、報告事項として、岡山県警察本部から、日本一犯罪の少ない政令市「おかやま」をめざす行動計画、岡山市消防局から、自主防災会、岡山市安全・安心ネットワーク推進室から、地域担当職員、地域保健福祉のモデル事業、災害時要援護者避難支援台帳、地域応援人づくり講座を説明し、出席した会員は熱心に耳を傾けていました。

岡山市連合町内会 創立50周年記念事業 実行委員会実施体制

当会は、平成24年度に創立50周年を迎えます。役員全員体制で記念事業を行ってまいります。ご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

- 委員長 兼松 久和
- 委員長代行 池上 正和
- 副委員長 岡 恒夫
- 副委員長 分島 良俱
- 企業協賛等検討委員会 委員 目黒 宏平
- 副委員長 西谷 萬二
- 副委員長 則安 基直
- 記念誌編纂委員会 委員長 藤原 浩
- 副委員長 池田 太郎
- 総務部会 部長 岡 恒夫
- 副部長 西谷 萬二
- 事業部会 部長 分島 良俱
- 副部長 則安 基直

Smile & Heart

玩具/人形の 製造・卸商社
株式会社 **サヨープレジャー**
〒701-0165
岡山市北区大内田715-4(岡山県総合流通センター内)
TEL.(086) 292-5533(代) FAX.(086) 292-5060
<http://www.sanyopleasure.co.jp/>

医療法人社団 **岡山純心会**
〒701-1202 岡山市北区橋津310-1

前田医院
TEL (086) 284-7676 FAX (086) 284-7645

介護老人保健施設
ハートフルきらめき荘
TEL (086) 284-1276 FAX (086) 286-0010
<http://www.okayama-junshinkai.com/>

お食事の店 **はまゆう**
232-5115

有限会社原田屋

原田屋鮮魚店
岡山市北区桑田町16-20
223-2983

東日本大震災以後の岡山市の防災対策

変わりゆく防災意識

防災管理課
予防課

平成23年3月11日、東日本大震災が発生し、「岡山市消防局防災管理課」の業務は一変しました。この防災管理課は、岡山市の防災に関わる業務、危機管理の総合調整等を行っていますが、これらの業務に被災地支援という重要な業務が加えられた訳です。

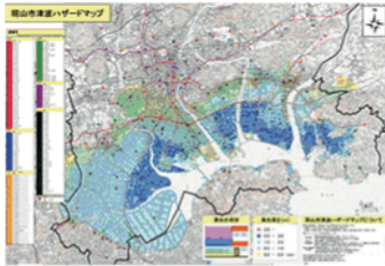
震災当初はまだ情報も少なく、岡山市に発表された津波注意報に警戒をしておりましたが、徐々に東北地方を襲った津波の映像等が確認でき、未曾有の大震災になった事を実感しました。

震災翌日には、被災市町村の大半に連絡をとることもできず、インターネットでの確認すらできない状態でした。防災管理課ではこれを日本全体の問題と捉え、災害時相互応援協定に基づき、まず救援物資配送等の実施に向けて動きました。

市民の皆さんからも、たくさんのお電話をいただきました。多くが「もつと支援したい」

「岡山市は大丈夫か？」でした。さらなる支援につきましても、市民の皆さんから提供された救援物資等の送付、継続的な市職員の派遣、被災された方々のための相談窓口新設、各種サービス減免等の制度からの支援、市営住宅の提供等に対応いたしました。

「岡山市は大丈夫か？」に対しては、本市が作成した「津波ハザードマップ」では東南海・南海地震時2.82mの津波が2時間45分後に到達することを想定し、岡山市南部は浸水域に入っていることを説明することにありますが、「想定外をどう考えるか」とさらに問われることとなります。もう



岡山市津波ハザードマップ インターネットでも確認できる。被害想定の見直しにより刷新される予定。

一段二段上の防災対策を求められていることを感じました。防災対策は主に2つに分かれます。一つは防波堤等を造る「ハード事業」、一つは避難のあり方や啓発等の「ソフト事業」です。「ハード事業」は予算的な問題から限界があり、また短期では難しいことから、「ソフト事業」を中心にこれからの岡山市の防災対策を考えていくこととなります。

そのためには岡山市防災の根幹である「岡山市地域防災計画」の修正が急務となります。修正点の一つとして、避難所の見直しを挙げられます。岡山市には400を超える指定避難所がありますが、緊急避難所・生活避難所等の分類ができていませんので、市民の皆様に分かりやすく避難所のあり方をご提示できたらと考えています。

また、阪神淡路大震災の際には、広域に大規模な災害が発生したとき、公的機関が被災したり、道路が寸断された

りして消防車や救急車が間に合わず、被災した約7割の方がが近所や地域の人に助けられたという教訓から、自主防災組織の重要性が叫ばれてきたところであり、より一層の自主防災体制の充実を図る必要があります。

その他にも問題は山積しており、満点の防災対策は難しいと思いますが、国や県とも足並みをそろえながらも、市独自の防災対策も打ち出していったらと考えています。

ただ、地域あつての防災ですので、今後、小学校区単位で会合を開き、ご意見を聞いた後に、学区に合致した防災計画・避難計画を立てていく予定で、その計画に基づき、地域に必要な「防災・減災」が実現できればと考えています。

ワンダーブックの絵本・保育用品
世界文化社販売株式会社
〒700-0914 岡山市北区鹿田町1丁目5-6
電話(086)231-2358(代)
FAX(086)224-7581(代)

中島病院
内科 皮膚科
診療時間
午前9:00~12:00 ●●●●●●
午後3:00~6:00 ●●●/●/

※月・水・金の内科は、午後1時より診療しております。
※皮膚科の午後の診療は、水、金曜日のみ午後4:00~6:00です。
妹尾1878 ☎282-0218(代)

忘年会・新年会など
お客様のご希望やご予算に合わせて、プランをお作り致します。
お一人様 ¥6,000 (税金・サービス料含)
◆バイキングスタイル または 着席buffeスタイル
◆フリードリンク
ビール A: 焼酎(麦・芋)
ジュース + B: 日本酒
ウーロン茶 C: カクテル4種
D: 梅酒
A~Dのいずれか1つ
こちらの会報誌をご覧になってお申し込みのお客様には、乾杯用のシャンパンをプレゼント致します。(但し、20名様以上のご利用に限りです。)

ラヴィール岡山
〒700-0024
岡山市北区駅元町1-10
TEL 086-231-1101

心をこめて**ガンパロウ日本!**
株式会社 ヤタニ
〒700-8012 岡山市南区北浦982番地4
PHONE(086)267-2520(代)
FAX(086)267-2716番
E-mail / k.k.yatani@amethyst.broba.cc

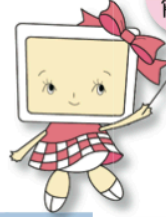
ネットで広がる 地域の絆 岡山市電子町内会



電子町内会って
なんだろう？
なんだか
難しそう・・・



大丈夫！インターネットに
接続しているパソコンや
携帯電話があれば
簡単に参加できるの！



電子町内会は、町内会で作るウェブサイト（ホームページ）と
会員で交流する電子町内会システムの2つから成り立っています。

【町内会ウェブサイト】

- ・町内会紹介
- ・行事紹介 など

ウェブサイト管理者を中心に町内会で
ウェブページを作成し公開します。

電子町内会

【電子町内会システム】

- ・電子掲示板機能
- ・カレンダー機能 など

会員専用ページ。町内会会員の方向士
で情報交換や相談などができます。

電子町内会とは

インターネットを使っ
て、ご近所さんとのコ
ミュニケーションをお
手伝いするシステムの
ことです。

電子町内会に参加するには・・・

《町内会が電子町内会に参加している場合》

町内会が作成したウェブページの「会員申込」や「会員募集」からお申し込み下さい。

《町内会が電子町内会に参加していない場合》

電子町内会への参加は町内会単位です。

参加するには一定数の会員とウェブサイト作りをする人が必要です。

詳しくは、電子町内会サイトをご覧ください。

電子町内会サイト <http://townweb.e-okayamacity.jp/d-chounai/>
各町内会のサイトや電子町内会システムの体験版など、掲載しております。



【問合せ先】

岡山市役所
安全・安心ネットワーク推進室

●電話

086(803)1031

●E-Mail

anzenanshin@city.okayama.jp

編集後記

編集委員長 分島 良俱

がんばろう日本

2011年3月に発生した東日本大震災では、過去最大規模の津波や原子力発電所事故による二次災害等が発生し、地震と津波に破壊された痛々しい現場をテレビ等で見聞きいたしました。犠牲になられた皆様方、また、今なお家を失い郷里を離れて生活をされておられる皆様に対し、心から哀悼を捧げ、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧復興が成し遂げられますようお祈り申し上げます。とともに私達は、地震災害の恐ろしさを改めて認識し、これを教訓として、自然災害に備えた社会基盤が早急に整備されることが求められています。

平成23年会報18号より編集委員に一部異動があり、会報の更なる充実と編集の強化を図る方針に努力してまいりました。

今回編集委員長に任命され大変な責任を背負い、不安と戸惑いながら、編集委員の皆さんをはじめ関係各位のご協力と兼松久和会長の的確な助言を頂きながら何とか発行できました。

本号は、平成23年度定期総会の模様及び視察研修の状況や執筆者等の皆様方の協力を頂き、前回よりコラム、クイズなどを掲載しています。いかがでしょうか。次回に向けて何かよいアドバイスがありましたらお聞かせ下さい。

今後この会報が更なる内容を充実し皆様方から親しまれ、読みやすい紙面作りに努力して行きます。引き続きご支援・ご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

最後にご協賛いただきました各企業様とお骨折り頂きました関係各位並びに執筆等にご協力下さいました多くの皆様に心からお礼申し上げます。

【編集委員長】 分島 良俱

【副委員長】 定廣 好和

【編集委員】 西谷 萬二

樋口 正信

藤原 浩